

# 授業改善書

|     |       |
|-----|-------|
| 科目名 | 産業組織論 |
| 担当者 | 安藤 陽  |

## 授業の概要

産業組織論では資本主義経済における市場メカニズムに関して、財・サービスの供給主体である企業・企業グループの市場行動やそれらが属する産業部門での行動原理を検討するが、この授業では、電気事業や鉄道事業などでの企業行動や、競争・独占・規制と市場メカニズムとの関連を講義した。

## 授業の問題点

授業方法では、事前に授業内容のレジュメをインターネットに掲載し、パワーポイントを利用してその回の内容を説明し、授業後にパワーポイント資料と当日配布の授業ノートがインターネットに掲載された。このことによって、予習・復習が可能になり、また授業内容について自分のノートを作成・整理することができるようにした。

多くの学生は教員の意図を汲んで予習・復習をしたように思われる。そのことはリアクション・ペーパーでの記述にも反映されている。しかし、学生に十分に意図が伝わっていないという問題も残っている。

## 学生の授業満足度

授業内容について、学生の興味をより一層引き出す工夫は必要であるように思われる。ただし、リアクション・ペーパーでの記述を見ると、理論的な説明よりも具体的な事例の説明に反応しているように見られるので、理論的な説明を具体的な事例を交えながら説明すれば、学生の興味や学習意欲を引き出すことができ、授業満足度も高まったのではないかとと思われる。

## 授業改善の課題と方策

授業内容と方法は引き続き改善を加えながら同じ方法を取っていきたいと考える。学生の興味・学習意欲を高めるために、授業時間中での質疑応答やリアクション・ペーパーおよびインターネットでの掲載資料の活用を図っていきたい。

## その他

特になし。

# 授業改善書